



京都府立大学農学部附属農場

農と食の連携から生命と環境を考える

「農学部附属農場」から「生命環境学部附属農場」へ

平成 20 年 4 月の大学法人化にあわせて学部改組が行われ、農学部は人間環境学部とともに「生命環境学部」に統合されます。その中で、**人びとの健康増進と生活の質の向上**を目指して「食」と「健康」にかかわる科学全般の教育・研究を行う食保健学科、および**生物多様性を活かした持続可能な食料生産技術及び生物機能の高度利用とそれらの社会経済的側面を総合的に教育・研究を行う農学生命科学科**が「食」と「農」の連携教育を実施する準備を進めてきました。附属農場は農場実習とそこで生産される農産物を通じて両者をつなぐ重要な架け橋として大いに貢献することが期待されています。

平成 19 年度の食農連携事業の概要

